

こんにちは。あけましておめでとうございます。

バトルクリークの冬はますます厳しくなり始め、雪も深くなってきました。今月は私の過ごしたアメリカでの日本とは少し違った年末年始について書きたいと思います。

まず冬休みは日本より少しだけ早く始まります。冬休みは winter break と Christmas break 二通り呼び方があります。そこからもわかる通り、アメリカではクリスマスがお正月よりも本当に大事な休日だにご存じの方も多と思います。私は計4~5回クリスマスパーティーに参加しました。冬休み前最終登校日の授業1コマでのクリスマスパーティーから始まり、親戚同士でのクリスマスパーティーは数回ありました。Thanks giving と料理は似ていましたが、本当に衝撃を受けたのはプレゼントの数とクオリティーです。まず、アメリカでは子供も大人も関係なくプレゼントをもらいます。ストッキングにはサンタさんから、クリスマスツリーの下には家族や親戚から、というのが私のホストファミリーのやり方でした。私もホストファミリーにはプレゼントを渡したのですが、その20倍くらいもらってしまったような気がします。中でもホストから Family Forever と彫られたブレスレットを頂いたのは本当に嬉しく、最高の宝物です。家族の一員として素敵なアメリカのクリスマスを体験できました。クリスマスは日本の大晦日やお正月に近いと思います。大晦日は高校生くらいの年の子たちは友達同士でパーティーをするのが定番らしく、てっきり家族で過ごすものだと思っていた私は、ホストシスターのサッカーチームのボーリングパーティーに飛び入り参加させてもらいました。ボーリングを夜9時ごろまでした後、そのまま友達の中の一人の家に行き、テレビを見ながらカウントダウンをして家に帰りました。本当に楽しいパーティーだったのですが、年越し！お正月！という特別感はあまりなく…次の日はごくごく普通の日で、一応祝日でしたがホストファミリーは普通の日のようにお仕事に行きました！

なんだか日本より本当にあっという間に年明けを迎えてしまいました。というより、2020年になった実感はまだあまりありません。年賀状の代わりにアメリカではクリスマスカードを出しますが、本当に同じ行事でも中身は完全に違う、またとても良い異文化体験になりました。

1月はまた色々新しい課外活動に参加する予定なので一回一回、大事な経験と思い出を作っていきたいです。

白鷗高校12期生 次世代リーダー7期生 Y・A